

西南暖地における地域農業複合化の実態

平川一郎（福岡県農業総合試験場）

HIRAKAWA, I. : Diversification of Regional Agriculture in the Southwestern-Warm Region of Japan

1. 問題提起と限定

地域農業複合化の発生要因は、第1に個別経営と技術水準の矛盾であり、第2は高度成長による専作の拡大によって必然的に生じた矛盾、第3に低成長の段階にはいつの地域農業の崩壊の可能性などの3つの矛盾を解決しようとするものである。

地域農業複合化を考えるまえに、複合経営の特徴をみると、複数部門の有機的結合とその統一された経営管理があげられる。これを地域に拡大すると複数の経営間の有機的結合と統一された意志決定となる。前者だけの条件では類型間補完という概念があてはまり、後者の条件はその内容の幅が広い。その意味では類型間補完を含めて広い意味と狭い意味の地域農業複合化が考えられる。

地域農業複合化は地域の諸条件によって大きく影響される。ここでは西南暖地と限定し、その内容は2毛作と商品作物導入の古さととらえ、これがどのような影響を与えるかを検討する。

地域農業複合化成立の条件は自然的技術的要因（土地条件、気象条件、生産の季節性、中間生産物など）と社会経済的要因（経営方式の分化、農民層の分解）があるがここでは農民層分解を中心として自然的技術的要因を含めた側面から、甘木市三奈木地区の実態を対象としてその成立条件を検討したい。

2. 対象地区の自然的技術的条件の検討

対象地区は基本的には個別複合経営の段階である。地域的關係を必要とするものは、畜産の専作化と耕種経営の無畜化による両者の補完関係の必要性和集約部門の用地確保の問題を中心とした農用地の流動化の課題の2つである。

このような状況を生みだしている一般の条件は第1に複雑な地形、地目構成と分散耕地制があげられ、当然のこととして多数の作目が立地する。次に家族労働力の完全燃焼のための作目の組合せ、第3に都市近郊に立地し消費地が近いために、新作目が導入しやすく、多品目の需要があり、作目構成が複雑化する。第4に旧畑作地帯であったため、輪作の考え方をもっている、乾田である、規模が大きいことなどの特徴を持つためである。

西南暖地の特徴の一つである2毛作という条件は、必ず2作目の作付があり、当然複合化するという結果になる。古くから商品生産が発達していたという条件は、その商品

生産の担い手の存在を意味しており、集約な商品作物の導入により複合化しやすいことを示している。

3. 農民層の分解の2つのタイプと地域農業複合化

対象地区は兼業機会も多く、順調に離農がすすみ零細農の滞留が弱く、中農層があつく農業面では個別経営として展開の余地のある地域である。この地域で農民層分解の形態が対比的に異なる2集落を選んで考察した。Y集落は兼業化がすすみ、地域農業をいかなる形で維持するかが問題の地域であり、K集落は個別複合形態による専業農家が集団として展開している地域である。

Y集落は兼業化がすすみ、14戸中実質的な専業農家は、酪農、施設野菜の各1戸である。あとは老人専業や兼業である。この集落では酪農家が農業生産の要めをなしており、機械作業と補助作業の交換、糞尿とワラの交換という2つの補完関係が、酪農家と老人専業、兼業農家との間に結ばれている。兼業農家の中にも作業受託農家が1戸存在し、この集落の農民間の結びつきの中で農業生産が行われているのが特徴であるが、地域農業としての自覚的なものでなく、組織的なものでもない。

K集落は植木や施設園芸などの専業農家で39戸中の24戸を占め、老人専業、作業委託はみられず、他は安定兼業が多い。この専業農家群は個別完結型の複合経営であり、規模拡大のための土地需要がきびしく、集落外を含め10haの借入地がある。中心作目が集約なため労働の需要が多く、1戸平均112日の雇用に達し、集落内に兼業農家が少ないため、外部からの供給が大部分である。労働に対する需要のきびしさは共同利用の機械や施設が少ないという形で反映している。土地需要のきびしさは地代を高い水準へ押しあげ、土地利用型の畜産の成立をはばんでいる。農家間の直接の補完補完関係は少ないが、同じ経営類型、専業農家間のまとまりは強く、対外的には一つの集団として展開している。土地及び労働に対する需要をめぐる地域的な調整は必要な段階にきているが、その動きはみられない。

この2集落の農民層分解の形態は異なっており、現在の相反する2つの形態を示すものとして代表性をもつと考えられる。上記の2事例はいずれも自然発生的に地域的補完補完関係が存在し、必要とされながら、組織的段階にはいたっておらず、広義の地域農業複合化は考えられるが、狭義の意味においては存在しないであろう。